

事務事業名		消防団運営事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		危機管理室		H27係等名	消防団係		H26係等名	消防団係		
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	41	災害対策の推進						
目的	対象(誰・何を)	市民の生命財産					対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	生命・財産を守る						飯田市の人口(人)	102446	
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害に備えている割合(%)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	消防団員を確保運営する。定数1395(人)			1395	1266	1395	1395		
	定性目標									
事業概要	<p>1 消防団活動</p> <p>2 消防団員の、災害及び訓練等の活動運営経費及び研修費用、活動を担保する消防団等公務災害補償等共済基金(消防基金)への加入</p> <p>3 活動拠点となる詰所の維持管理</p> <p>4 消防団員出動手当等の交付金</p> <p>5 消防団活動に必要な装備品購入(安全装備品含む)(制服・法被などの見直し)</p> <p>6 各種イベントへの協力(丘のまちフェスタ、消防ふれあい広場への参加、伊那谷芸術祭ほか)</p>									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 消防団活動(訓練ほか、広報活動:イベント参画、期待される活動に係る訓練)				1 活動のべ人員			1 48,954人		
	2 飯伊消防協会への負担				2 負担金額			2 1,341千円		
	3 活動資機材備品購入				3 救急訓練機材			3 0		
	4 退職報償金支給				4 退職者数			4 118人		
	5 消防団交付金取扱				5 交付金額			5 104,985千円		
	6 第10次消防力(消防団)整備計画に基づく装備品等				6 第10次消防力(消防団)整備計画に基づく装備品等			6 336千円		
	7 消防団員等公務災害補償等共済基金負担金(29,803千円)				7 公務災害補償基金負担金			7 29,803千円		
	8 イベント参加費用				8 イベント参加費用			8 592千円		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		181,851	189,816	182,462	186,751	(そ)諸収入 28,015千円				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		27,171	33,926	28,015	30,640					
一般財源		154,680	155,890	154,447	156,111					
人件費計(千円)②		6,437		6,437						
正規職員所要時間		1,800		1,800						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		188,288	189,816	188,899	186,751					
事業内容・目標達成状況の振り返り	魅力ある消防団を目指し、期待される活動にかかる訓練として昨年度に引き続き普通救命講習普及員の資格取得及び本年度からは小型車両系建設機械運転の講習を修了するなどの取り組みを行った。救助資機材及び安全装備品を購入し、合わせて女性消防団員制服の新基準による更新等を行った。全国女性団員活性化大会(千葉県)に参加。									
改革改善の考え方	①問題点	対象年齢の減少及び被雇用者などの増加などによることから、消防団員を確保するのが難しい状態が続いている。								
	②改革提案	今後、組織を再編し定数の見直しを図りたい。出動手当を手渡しする等の通達を受けてイベント参加手当を団員に配布する必要が生じている。制服は、切り替えを行うように検討を重ねてきており一定の時間をかけ対応したい。								